

## 2学期への期待

昨日で34日間の夏休みが終わりました。夏休み期間中に事故の報道がある度に生徒のことが頭に浮かび、心配をしていましたが、生徒に大きな事故の報告がなく今日を迎えられたことにほっとしています。今後、生徒の会話の中で、どんな夏休みを過ごしたのかを聞いてみたいと思います。

### 生徒自らの力による向上に期待

2年生の2学期と言えば、中学校生活のど真ん中で、部活動の中心としての自覚、あるいは生徒会役員選挙を経て、学校の中心となる自覚が求められます。また、学級の心が一つになる音楽祭もあります。これらのことを生かしながら、1学期の課題として残ったよりよい人間関係を作るためのふるまいや、関係性が高い適切なメディア活用と主体的な家庭学習習慣が身に付くようにしていきます。

この年代では頭ごなしに指導するよりも、生徒が自らの意志で変えていく方が、効果がやすいものです。それも、個人で行うのではなく、仲間とともに行って成就感を共有し、次へのモチベーションにつなげていくことが、個人も集団も向上すると考え、生徒を導いていこうと思います。

このようなことを念頭に、4か月という長い2学期をじっくりと生徒とともに歩んでいきたいと思いますので、是非御家庭でも折に触れて、御支援をお願いいたします。

### 当面の生徒の様子に注視

一般的に、長期休業後には登校渋りや精神的な不調を訴える生徒が増えると言われていています。今日はいつもと変りなく登校したように見えたが、帰宅後や来週月曜朝の様子で、そのような兆候が見られましたら、早めに御連絡ください。職員間でも当面は生徒の様子に特に目を配ることを共有しており、必要な場合は御連絡をするようにいたします。

### iPad活用に関するお知らせ

1学期末からiPadを毎日持ち帰るようにしたことに伴い、保護者の皆様にもiPadを見ていただくために、2学年としては試験的に次のような活用を行います。

#### 1 学年だよりの発信

紙面での配布は今回限りとし、以後iPadで見ていただきます。

#### 2 週予定の金曜発信

学校評価での御意見を受け、その後2週間分の予定をiPad上で確認できるようにします。

なお、2学年だよりと週予定は本日から閲覧できますので、是非御確認ください。

# 2学年の学校評価結果概要をお伝えします

1学期末に行いました学校評価の、2学年生徒の結果の概要と、保護者の皆様からいただきました御意見への回答をお伝えいたします。

## <生徒の回答結果から>

- 質問 31 項目の内、26 項目で肯定的回答が 8 割を越え、全体として良い結果でした。
- 昨年 7 月（1 年生次）との比較により、肯定的回答に 5 ポイント以上差があったものは次の通りです。

	質問項目	今回(%)	昨年(%)
5 ポ イ ン ト 以 上 改 善	A 委員会活動や学級の係、清掃等、自分の仕事や役割に自ら進んで取り組んでいるか。	100	89.4
	B 将来の目標をもっているか。	76.1	66.0
	C 保護者と、自分の進路について話しているか。	63.0	44.7
	D 自分の将来に向けて、自分でできることを考え、取り組んでいるか。	82.7	76.6
	E メディアに関する家庭内のルールを守り、接触時間をコントロールできているか。	89.1	76.6
5 ポ イ ン ト 以 上 悪 化	F 地域の行事（お祭りなど）や活動（清掃など）に参加しているか。	80.4	93.6
	G 授業で、毎時間の「課題」の内容を理解しているか。	93.5	100
	H 授業中、板書を写すだけでなく、気付いたことや疑問に思ったことなどをノートに書いているか。	67.4	78.7
	I 自分に必要な学習内容を考え、継続的に家庭学習に取り組んでいるか。	65.2	78.7
	J 学年で目標とする時間(2年生 80 分)や量の家庭学習をしているか。	63.0	74.5

- A で、組織の中での自分の役割への自主性や責任感が高まったことは素晴らしいことです。
- B・C・D は職場体験を含めたキャリア教育の成果と思います。
- E の向上を認めつつ、同様の質問への保護者の肯定的評価(48%)との差が気になりました。
- G・H・I・J はいずれも学習に関する項目でした。中でも H・I・J は本人の主体性に依るところが大きく、2 学期以降は高校入試をイメージさせながら、自主的に学習を進められるよう指導したいと思います。

## <保護者の自由記述とその回答>

保護者の御意見（抜粋）	回 答
今後感染症等により校内で学級閉鎖をした場合の周知は、どのようにするのか。	緊急の場合は PTA メールを使います。
2 年生になってから学年便りや、特に学級便りが少なく、来週の前日などがほとんど分からない。今年の前日は終わってしまった内容ばかりで事前に知りたかった行事などが全然分からない。	学年内では、学級担任の負担軽減を考慮し、学年だよりを隔週発行としています。内容が、2 週間での生徒の様子を中心となることは、止むを得ないと考えます。行事等は月末にお配りする翌月歴で御確認ください。
学校行事、短縮授業などの授業時間関連の連絡が無かったり、直前だったりする。	また、御要望を受け、その先 2 週の前日を、生徒が持ち帰ったタブレットで毎週金曜日に確認できるようにしますので、そちらを御覧ください。
授業時、席の場所によって、日光が反射して黒板が見えにくい場合がある。	カーテンを活用する等、職員が配慮しますが、そう感じたら、自身で言えるようお子さんにもお話しください。

他にも学級担任や教科担任、部活動顧問への要望を受けました。いただいた御意見を真摯に受け止め、改善を図っていきます。

なお、上記回答につきまして、更なる御要望や御意見等がありましたら、岩野学年主任に御連絡ください。